

平成17年12月9日



各 医 師 会 御 中

福 岡 県 医 師 会



生涯教育申告に関するアンケート結果の送付について

日本医師会生涯教育制度の実施につきましては、平素より多大なご尽力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、先般お願いいたしましたアンケートの結果がまとまりましたので、送付いたします。今回、全会員数配布をお願いいたしましたが、残念ながら別紙のとおり回収率は低率となりました。生涯教育に関して、たくさんのご意見をいただきましたので、今後の生涯教育制度並びに申告書取りまとめの参考にしていただければ幸甚に存じます。

小郡三井医師会より

担当理事 永田正和

生涯教育申告に関するアンケート

1. あなたの状況について

- (1) 会員種別 1 開業医 2 勤務医
(2) 年 齢 1 40歳未満 2 40代 3 50代 4 60代
 5 70歳以上
(3) 主な診療科 () (4) お持ちの学会認定医 ()

2. 生涯教育申告書について

- 1 毎年提出している 2 提出する年としない年といろいろある
3 提出したことがない

3. 2で2と3と答えられた方にお尋ねします

提出しない理由について

- 1 申告書作成が面倒 2 参加証を紛失して単位記入ができない
3 申告する意味がない 4 申告書があることを知らなかった

4. 2で1と答えられた方にお尋ねします。

日本医師会「認定証」(3年連続「修了証」取得者に発行)について

- 1 取得している 2 取得したことがない

5. 日医雑誌読後「ハガキ・インターネット回答」について

- 1 回答したことがある 2 回答したことがない 3 知らない

6. 実技を伴う参加型の体験学習について

- 1 参加したことがある 2 参加したことがない 3 今後参加したい

7. 日医生涯教育講座の修了証を学会専門医取得の条件にすることに

- 1 賛成である 2 反対である 3 分からない

8. 臨床研修制度の「地域保健・医療」研修の協力要請があった場合、研修医を引き受けることは

- 1 可能である 2 不可能である 3 分からない

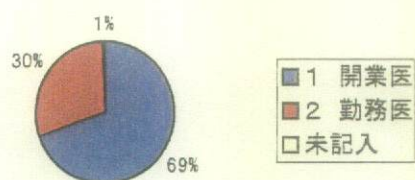
9. 生涯教育申告に関して、また全体の申告率を上げるためにはどうしたらよいかご意見があればお聞かせください。

ご協力ありがとうございました。

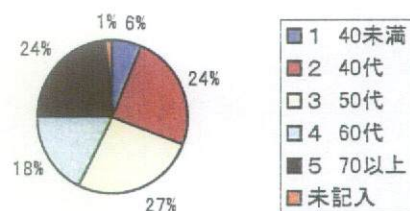
生涯教育申告に関するアンケート集計

(配布数:7,280、回収数:2,149、回収率:29.5%)

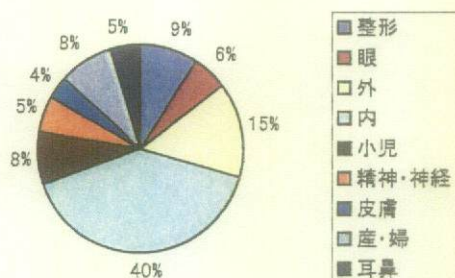
1-1.会員種別



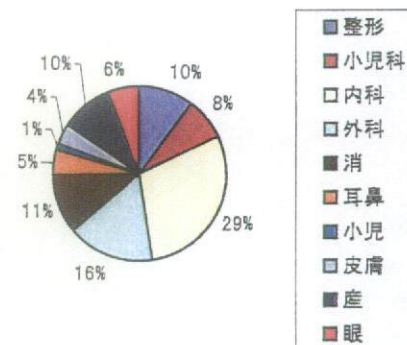
1-2.年齢



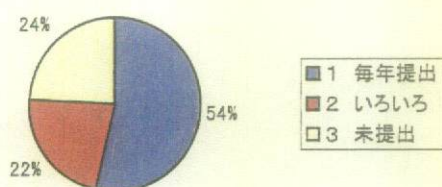
1-3.主な診療科



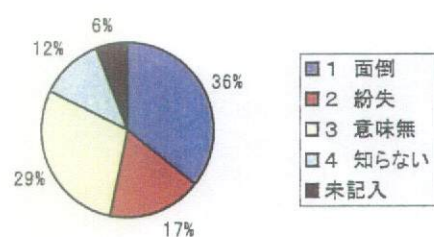
1-4.学会認定医



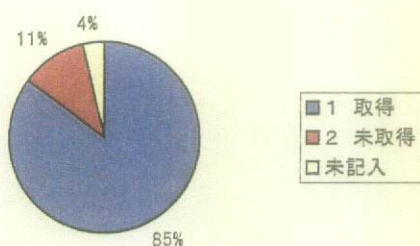
2.申告書の提出について



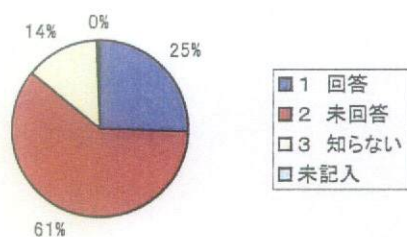
3.提出しない理由



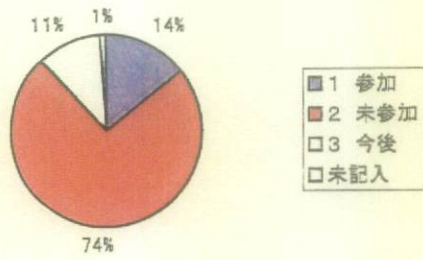
4.「認定証」について



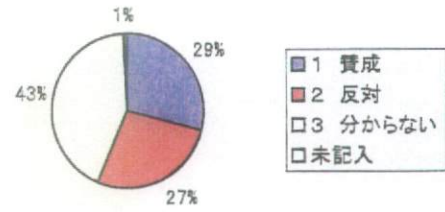
5.「ハガキ・インターネット回答」



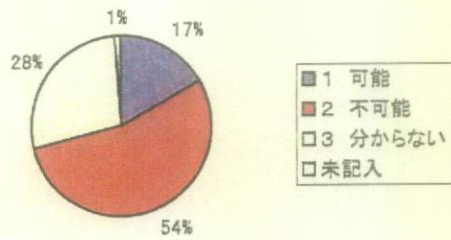
6. 体験学習



7. 修了証を専門医取得の条件にする



8. 「地域保健・医療」研修の引き受け



9. 生涯教育申告に関して、また全体の申告率をあげるためのご意見をお聞かせください。

- ・ 医師会事務局が管内の講演会などの会場受付で出欠をチェックする。(2)
- ・ 何か良いメリットがあれば、皆進んで申告し、単位を修得すると思う。(18)
- ・ 地域医師会でとりまとめて、申告していただく。(18)
- ・ 申告しない人にその理由を尋ねる。
- ・ 保険医の更新の条件にする。(8)
- ・ 日常診療の中で、学会認定、専門医維持は難しいと思う。従って、日医独自の認定基準として、学会とは別に単位数を設けるべきと思う。もう大学中心の医療は終わっているのでは？日医がイニシアチブをとり、出席、単位取得の意味をつくれば良いと思います。
- ・ 学習の時間がとれない。(4)
- ・ 現在の申告制度は、抜本的に検討し直し、対外的評価に耐えられるものにする必要があると思います。
- ・ 科によって差があるため、全体での統一は難しいと思います。
- ・ 義務化すべき。(8)
- ・ 開業しているので、眼科専門医の5年間で100単位を取ることだけに苦勞しています。
- ・ 医師会への生涯教育講座が、学会専門医のための単位として認めてもらえるなら、非常に助かるのですが。(12)
- ・ 法律（医療法）の研修会も時には良いのでは。
- ・ 整形外科単科で開業している人は、全て専門医で有りますが、当然1年間にとらなければいけない単位があり、それぞれ出席しているが、内科主催の勉強会に参加していると少し不利だという印象をもっている。
- ・ 新しい事や、勉強になる学会もあるので、続けて下さい。ちょっと長すぎるのもあるので、1時間ぐらいにして頂いたら幸いです。
- ・ 本人の自覚がなければ、良い方法はない。(22)
- ・ 申告書を年度初頭に配布の上、さらに、参加証を産業医のようにシール式にしたら、簡便でよいと思います。又は、デパート等で行われているポイントカードのようなものを全員に配布し、自動登録するようにできるシステムがあれば、漏れは出ないのではないのでしょうか。
- ・ 自動的に加算していくシステムをつくる。(26)
日整会の様に受講カードで自動カウントされ、12月末位に受講実績が本人に通知され、単位取得の少ない人は1～3月の間で取りもどせる様に配慮を。
- ・ 内容の充実に尽きる。(7)
- ・ 眼科専門医にとって、生涯教育の内容に興味のある事が少なく困っています。皮膚科、耳鼻科等も同じではないでしょうか？(6)
- ・ 日医を1つの学会と考え、認定証の取得を条件に日医一般医療専門医（又は認定医）などとしては如何でしょうか？
- ・ 学会の認定医維持の上に重複して生涯教育の認定する意味が理解できない。

- ・ 現在の認定医、専門医の研修で手一杯である。(11)
- ・ “お知らせ”形式の印刷物の配布とそれを“読んだ”という確認体制づくり。
- ・ 社会へのアピールであれば、他に方法があるのでは。現状のシステムでは意義を見出せないでいる。
- ・ 参加証等を1年保存せず、その都度、インターネット等で登録するなどの工夫。
- ・ 医師会主催の講演会は、日常臨床に役立つ有意義なものが多く、申告書作成において、出来るだけ参加するようにしている。楽しみ、励みにもなっています。
- ・ 勤務医に申告させるのは無理。開業医のみの申告率を算定すべき。
- ・ 開催地の分散。DVD やインターネット、ケーブルテレビ等の活用。(4)
- ・ 修了証を学会専門医取得の条件とすればあがるのでは。(2)
- ・ 勤務医の申告率を上げること。(5)
- ・ 提出者にメリットを増やすか、非提出者にペナルティーを考える。(12)
- ・ 生涯教育申告し、認定されれば初診料、再診料加算ありとか、申告しなければ、社保・国保の資格剥奪とかすれば100%申請になるでしょう。
- ・ 申告をもって医師免許の継続とすることを義務化すれば、皆必ずすると思う。(2)
- ・ 申告書を年度初めにいただくと作成等が容易と思う。
- ・ 本人の意志であるが、常に医学は進歩しており、医業を行う以上、自分のした生涯教育の申告を行うのは当然である。(2)
- ・ 日医生涯教育シリーズの本はすばらしくて、内容もよくてほかに何も購入する必要がないくらいですが、日医雑誌の方はもう少し余裕と潤いがあれば、一層よくなると思う。
- ・ 研修会に出て、記名したらその名を各医師会へ研修会の係の人が連絡する。各医師会は年度末に集計し、各医師会へ申告できるから申告するように連絡する。
- ・ 70歳以上は免除してもらいたい。申告年齢の上限設定。(2)
- ・ もっと、重きのあるものに変更を。試験の方が、客観性があるのでは？参加をすれば、点数がもらえるのでは、意味がないような気がする。(2)
- ・ 現在提出していますが、あまり意味がないと思う。(2)
- ・ 体験学習を重点にする。
- ・ 申告書に証明の紙を貼るのが煩雑です。証明紙の大きさを統一し、裏にシールがあるとよい。
- ・ 制度自体意味がない。(13)
- ・ ①レポート形式、②日本医学雑誌から、③学会との連携を考えて欲しい。
- ・ 申告して認定証を得ても事実上何の役にも立っていない。
- ・ 研修会が多い、これもよいことかもしれませんが、自分の診療の実績やケース紹介などが更に重要と思います。ただ聞くことのみを対照とせず、日常の活動、しかもその内容を出すことでレベルアップをはかれると思う。
- ・ インターネットで学会を放映して頂くと、自宅で学習(それも繰り返して)できるので、助かります。今よりも番組を増やして頂きたい。学会で一堂に会すると特に参加する先生が多い地域では、一時的に無医村になります。その見た番組の終わりでインターネッ

ト回答すれば、ハガキを出す手間も省ける。

- ・ 半年経過した時点で、修得ポイントと未達成ポイントを会員に連絡する。
- ・ 申告率は見た目の数字であり、申告をしていないから勉強していないとは限らない。
- ・ 申告はあくまで申告でしかないので、本当に知識がついたか確認しないと意味がない。
- ・ このような申告をさせるより、4年に1回位医学知識を全国統一試験でもやってチェックして認定証を配布したらどうかと思う。
- ・ 開業医中心の申告制度であるので、勤務医の場合は別枠で申告項目を設けると申告しやすい。
- ・ 申告が面倒。もっと簡単になればいい。(2)
- ・ 産業医手帳のような手帳をつくり医師会が管理する。(3)
- ・ 日本医師会「認定証」の取得がもっと厳しく世間から信頼信用されるものになれば努力して申告するようになるのではないか。
- ・ 「認定証」取得者の名前を発表したらいかがか。(3)
- ・ 医師会入会時に生涯教育申告に関し、きちんと説明すべき。(7)
- ・ 学会専門医と日医講座は、各学会と日医の連携がないので無理に関連させない方がいいと思う。
- ・ 生涯教育そのものの言葉が嫌です。申告という言葉も嫌です。生涯勉強は患者のために医者が自発的にするものであり医師会が押し付けるものではありません。厚労省とかの絡みがあるのでしょうか？どうしても公のものにしたいならばインターネットや CD 送付など自宅でじっくり見れるようにしてくれたほうがよっぽど役に立ちます。会場費を費やして会員を一箇所に集めることによって一時的にも無医地域を作ってしまうやり方はいかがなものでしょうか。行きたい講演会もたくさんあるのです。しかし産婦人科という特殊な立場からいけないことも度々です。体験学習もいいのですが、多人数を集めてどれくらいの効果があるのでしょうか。
- ・ 卒業後教育センターをつくりテーマを連続的に講義したらいい。こま切れレクチャーで焦点がぶれ面白くない。同じ講師が少なくとも5回シリーズでするといい。
- ・ 日医の生涯教育を各学会の専門医の取得条件とする事はナンセンス！

生涯教育申告に関するアンケート結果

医師会名	会員数	配布数	回収数	回収率
北九州市	1,883	1,900	849	45.7
遠賀中間	137	140	50	35.7
京 都	172	180	66	39.0
豊前築上	63	70	27	42.9
福岡市	1,986	2,000	170	8.4
筑 紫	343	350	81	23.3
糸 島	108	120	60	55.6
粕 屋	239	250	32	13.4
宗 像	178	190	51	28.7
直方鞍手	167	180	73	44.0
田 川	149	160	39	27.7
飯 塚	248	260	87	34.3
久留米	451	460	114	25.0
大牟田	353	360	104	29.7
八女筑後	215	220	76	35.2
甘木朝倉	112	120	34	50.0
小郡三井	109	120	57	51.8
大川三潯	84	90	40	47.1
柳川山門	114	120	54	47.8
浮 羽	72	80	30	44.8
九州大学	60	70	30	43.5
福岡県庁	65	70	25	37.3
計	7,308	7,510	2,149	29.5